



## 夢の全日本 !!

▶全日本チームでの活躍を楽しみにしています

広報くらて 2011 年 4 月号でも紹介した、古門出身の筒井さやかさん。当時は彼女について、『高校を卒業し、V・プレミアリーグのバレーボールチーム「久光製薬スプリングス」に入団、新たなスタートを切りました』と紹介しましたが、それから3年後の今年、2014 年度全日本女子チームの登録メンバーとして、また新たなスタートを切ることとなりました。この3年間、彼女は所属チームで努力を重ね、昨シーズンはレギュラーリベロとして全試合に出場。チームのリーグ二連覇に貢献し自らもベストリベロ賞を獲得するという活躍ぶり、それらの成果が実り今回、全日本チーム入りを果たしました。写真は6月4日、筒井さんが町長を訪問されたときのもので、町長は「これから経験を積んで6年後、東京オリンピックでの活躍を期待しています」と激励し、固く握手を交わしました。活躍の場を広げ、輝きを増していく彼女に今後も大注目です。

## スポーツ大会結果

▶第 54 回鞍手町野球大会

6月1日、8日の2日間にわたって行われた第54回鞍手町野球大会。8チームが参加し白熱した試合が繰り広げられました。選手のみなさんおつかれさまでした。上位の結果は次のとおりです(丸数字は順位)。



- 結果 ①新中山区 ②神崎区
- ③新北区・弥生区

## 備えあれば憂いなし

▶北区全戸自主避難訓練・人工呼吸方法等講習会

6月15日、北区全戸を対象とした避難訓練が行われました。訓練は、避難放送が聞こえたら事前に配布された黄色の札(避難所へ既に避難したことを示すもの)を玄関先のわかりやすい場所に下げてもらおうというもので、災害発生時にはこの行動が安否確認に要する時間の短縮に繋がります。避難放送後に自主防災役員が札の確認作業を行い、不在などの理由で札を下げられなかった家庭を除き、全戸での実施が確認されました。また、避難訓練後には北区公民館で人工呼吸方法などの講習会が行われました。気道確保や胸骨圧迫、AEDの使い方などの指導を受け、実際に体験した参加者たちからは、「想像以上の重労働だった」「隣近所との連携を強め、いざというときには協力し合う必要がある」などという声があがっていました。防災意識を高めるための良い訓練・講習会になったようです。



## すくすく日記

### 7月生まれ

Happy birthday to you.



お待ちしております

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。8月生まれは、7月10日(木)までに役場政策推進課☎42局2111番へお申し込みください。

※4月から申し込み先が政策推進課に変わりました。



いのぐちはなか  
猪口花佳ちゃん  
平成24年7月1日生まれ

花佳ちゃん、2歳のお誕生日おめでとう!!いつもニコニコ♡かわいい笑顔ありがとう。おしゃべりも上手になってきて、これからの成長がとても楽しみです。お兄ちゃんと仲良く、元氣いっぱい育ってね!!(父 辰己さん、母 佳江さん・弥生)



はせがわすい  
長谷川翠ちゃん  
平成25年7月4日生まれ

翠ちゃん、1歳のお誕生日おめでとう。伝い歩きも上手になって、歌を歌うと手をパチパチして笑ってるね。これからも元氣いっぱい遊ぼうね。(父 拓也さん、母 彩加さん・中山)

# 水族館がやってきた!!

▶室木小学校体育館で移動水族館教室

6月13日、室木小学校の体育館で移動水族館教室が開かれました。これは、福岡市の水族館「マリンワールド海の道」が県と連携して年に2回、海に面していない地域の子どもたちを対象に行っているもので、14年前から数えて今回で29回目。鞍手町で開催されたのは今回が初めてです。この日やってきたのは25種230匹あまりの海の生き物たち。その中でも高い人気を集めたのは『トラザメ』(写真左)で



した。体長は30cmほどしかなく、とてもおとなしい性格の持ち主というこのサメ。子どもたちにふれあった感想を聞いてみると「ザラザラ〜」「名前は怖いけどかわいい」と話してくれました。ふれあいコーナー以外にも、着ぐるみを着て海の生き物になりきるコーナーなどがあり、参加した48人の全校児童やその兄弟、保護者たちは大いに楽しんでいました。日ごろ接する機会の少ない海の生き物とのふれあいは、他では得られない貴重な体験学習になりました。

# 優しい音色に包まれて

▶フルートデュオとピアノのコンサート

6月1日、中央公民館でくらの明日を紡ぐ会主催のフルートデュオとピアノのコンサートが行われました。フルート奏者には福岡ハーモニーウィングズのメンバーである神谷紘子さんと柴田紗希さんを、ピアノ奏者には平澤朝子さんを迎え、ヴィヴァルディの『四季』より「春」、ドビュッシーの「2つのアラベスク」など有名なクラシック楽曲から、「ずいずいずっころばしを主題にした変奏曲」などユーモアあふれる楽曲まで、あわせて8曲が演奏されました。最後にはNHK復興支援ソング「花は咲く」をピアノとフルートによる豪華な伴奏にあわせて参加者全員で合唱。優しい音色に満ちあふれたコンサートは、その場にいたすべての人の心を癒してくれました。



# 願いが叶いますように

▶いろいろばたお話の会・七夕飾り

鞍手町歴史民俗博物館で毎月第2土曜日に行われている「いろいろばたお話の会」。6月14日には、直方市のサークル「赤ずきん」の皆さんが、本を読まずに語るストーリーテリングで昔話をしてくださいました。聞き手にストレートに語りかけるストーリーテリングには、絵本とはまた違った味わいがあり、17人の参加者は素晴らしい語りの世界に浸っていました。お話の後は、博物館ロビーで天の川をイメージした七夕の飾り付けをし、参加した子どもたちは思い思いの願い事を書いた短冊を吊り下げていました。



# 広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎42局2111番まで、ご連絡ください。

## リフォーム

男物の着物をベストとズボンにし、遊び心でパッチワークを貼り、面白く仕上げてみました。古い布地がどのように生まれ変わるのか毎回楽しみに作っています。

古野かすみさん  
(中山)



## 短歌

町内で眼下に上り下りする新幹線を見られるのは長谷上組だけかも知れない。季節によって眺める思いも違うのだが、最終列車が光だけ乗せて闇を走る時、「銀河鉄道」などを連想し、私も乗り込んで彼岸を離れてみたい思いがつのる。

渡辺栄子さん  
(長谷)

ひと息に彼岸に連れてゆくような  
光だけなる最終列車